

投票用紙

下の作品の中から、本宮市のイメージキャラクターに最もふさわしいと思う作品をひとつ選んで、投票用紙のキャラクターの下の欄に○印をつけて投票してください。

本宮市イメージキャラクター候補作品

作品No. 1

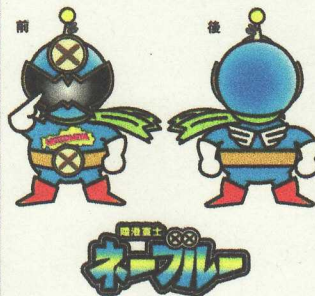


【作品名】もとっぴ

投票欄

【作品の説明】名称は、本宮市の「もと」と小鳥のさえずりを思わせる「び」の組み合わせ。覚えやすく、シンプルな名前にする事で親しみやすさと可愛らしさを表現。デザインは、本宮市の鳥「ウグイス」をモチーフに親しみやすい丸みを持たせシルエットにし、お子様からお年寄りまで親しめる可愛いキャラクターにしました。また、「出べそ」によりすることにより、よりいっそう愛嬌のある可愛いキャラクターになります。色を変えることにより、へそに目がいくようになり、なぜかな?と思わせるようにしています。

作品No. 2



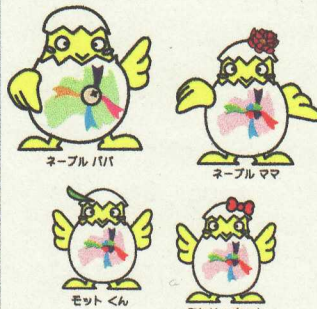
【作品名】陸港宣士

ネーブルー

投票欄

【作品の説明】名称は、陸港宣士（陸の港を宣伝する人）ネーブルー（ネーブルとみずいるの町=ブルーの意味）デザインは、ベースカラーが水色、マフラーは緑=水と緑のまちをイメージ。「へそ」のマークが、ベルトのバックルと額の中央（へそ）にある。マスクの目の部分は本宮の「M」をモチーフし、アンテナは「とろろ芋」がベースで情報発信の意味。胸に本宮市の地図と「元気な心」を表す「MOTOMIYA」のホットピンクの文字がある。背中の羽根は「烏骨鶏」の羽根をイメージ。白の手袋は「安心」を、赤の靴は「まちの活気」の色をイメージ。

作品No. 3



【作品名】ハローネーブル

一家

投票欄

【作品の説明】命の根源である卵（烏骨鶏）をモチーフし、震災後に改めて感じた絆の大切さ、そしてキーワードが「へそ」であることから4人の家族をキャラクター化しました。卵の中央には福島県が4本のリボンで結ばれており、ママと子供たちは中央に幸せを運ぶ四葉のクローバーのハートマークで「へそ」を表現しました。上下を結ぶリボンは東北自動車道を、左右のリボンは磐越自動車道を意味し、本宮市が福島県はもとより東北の玄関口として大切な役割を果たすために「ハローネーブル一家」が大活躍をいたします。

作品No. 4



【作品名】へそまる

投票欄

【作品の説明】名称「へそまる」は「へそ」に人と人、地域と地域を結ぶ縁(円丸)の意味合いを込めて、親しみやすく覚えやすい名称にしました。本宮市のアピールポイント「福島へのへそ」をイメージし、親しみやすいキャラにしました。顔全体が「へそ」になっており、後ろに「へその緒」が飛び出し、そこから色々な情報を発信したり本宮市をPRします。鼻を本宮市の「も」にし、オリジナルティを出しました。もちろんお腹にも「へそ」があります。

作品No. 5



【作品名】まゆみちゃん

投票欄

【作品の説明】まゆみの花で包み、本宮市にまゆみの花をさかせましょう。

本宮市イメージキャラクター候補作品は、市内の広告・印刷業などの事業者の皆さんによるデザインコンペ提出作品26作品の中から、本宮市イメージキャラクター選考委員会で選考した5作品です。

作品の説明は、各事業者の皆さんのデザインコンセプトをそのまま記載しています。また、作品番号は、市役所へ提出された順に掲載しています。

◆問い合わせ先

本宮市イメージキャラクター選考委員会

事務局：秘書広報課 広報広聴係

☎33-1111内線223